



## 图书基本信息



## 内容概要



## 作者简介

皇円（こうえん、承保元年（1074年）？ - 嘉応元年6月13日（1169年7月9日）？）は、平安時代後期の天台宗の僧。父は三河権守藤原重兼。肥後阿闍梨とも功德院阿闍梨とも称された。比叡山の相生流皇覚に師事して出家し、成円について密教を学んだ。その後延暦寺東塔西谷の功德院に住して、天台教学を講義し、日本浄土宗の祖法然もその教えを受けた。また、神武天皇から堀河天皇までの記事を、漢字の編年体でまとめた仏教史書「扶桑略記」を編纂している。



## 版权说明

本站所提供下载的PDF图书仅提供预览和简介，请支持正版图书。

更多资源请访问:[www.tushu111.com](http://www.tushu111.com)